



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月6日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社
 コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 孝久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画部長 (氏名) 横田 祐一
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5462-8224

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 34,334 | 0.9 | 1,362 | 46.9 | 1,976 | 34.0 | 1,410 | 21.8 |
| 2022年3月期第3四半期 | 34,640 | 14.9 | 2,567 | 105.6 | 2,995 | 111.6 | 1,802 | 89.5 |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,931百万円 (46.5%) 2022年3月期第3四半期 2,682百万円 (388.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 150.13 | |
| 2022年3月期第3四半期 | 199.20 | 198.72 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 65,825 | 35,381 | 50.8 |
| 2022年3月期 | 64,546 | 32,049 | 47.0 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 33,424百万円 2022年3月期 30,318百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | | 25.00 | | 30.00 | 55.00 |
| 2023年3月期 | | 30.00 | | | |
| 2023年3月期(予想) | | | | 35.00 | 65.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 44,000 | 6.4 | 1,400 | 56.2 | 2,000 | 50.7 | 1,150 | 40.4 | 122.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期3Q | 9,406,826 株 | 2022年3月期 | 9,394,029 株 |
|------------|-------------|----------|-------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| 2023年3月期3Q | 7,161 株 | 2022年3月期 | 7,081 株 |
|------------|---------|----------|---------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2023年3月期3Q | 9,394,592 株 | 2022年3月期3Q | 9,048,990 株 |
|------------|-------------|------------|-------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2022年11月8日公表の通期連結業績予想を修正しております。

2. 本資料に掲載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ紛争の長期化などによる資源価格の上昇や世界的なインフレの進行、各国中央銀行による利上げと景気後退への懸念などで先行きの不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境においては、液晶パネルやパソコン、サーバー、通信機器などの需要低迷により電子・機能製品の出荷が低調に推移しました。また、欧州や中国市場での自動車関連需要の回復力が弱く、フィルム・シート製品の出荷が低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は34,334百万円と前年同期比306百万円(0.9%減)の減収、営業利益は1,362百万円と前年同期比1,204百万円(46.9%減)の減益、経常利益は1,976百万円と前年同期比1,019百万円(34.0%減)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,410百万円と前年同期比392百万円(21.8%減)の減益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子・機能製品)

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、医薬品原薬や医農薬中間体が低調に推移し前年同期比減収となりましたが、半導体向け製品が堅調に推移し、前年同期比増益となりました。

機能樹脂は、テレビやモニターなど液晶パネル関連の市況回復の遅れにより、光学関連分野向け粘・接着剤の販売が低調となり、前年同期比減収減益となりました。

電子素材は、円安による売上増加の効果により前年同期比増収となりましたが、パソコンやサーバー、通信機器などの電子部品向け高付加価値品の出荷が減少し前年同期比減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は14,182百万円と前年同期比976百万円(6.4%減)の減収、セグメント利益は1,331百万円と前年同期比802百万円(37.6%減)の減益となりました。

(フィルム・シート製品)

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、円安による売上増加の効果はあるものの、自動車向けや看板向けなどの国内需要の回復が遅れ、前年同期比減収減益となりました。

ステッカーは、東南アジアでのオートバイや自動車向けが堅調に推移し、前年同期比増収増益となりました。

再帰反射シートは、円安による売上増加の効果により前年同期比増収となりましたが、欧州でのインフレ、中国でのゼロコロナ政策等による経済成長の低迷などの影響により、自動車用ナンバープレート向けが低調に推移し、前年同期比減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は13,165百万円と前年同期比1,437百万円(12.3%増)の増収、セグメント利益は328百万円と前年同期比151百万円(31.6%減)の減益となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用押出成形品や住宅用アルミ建材、高強度・高機能手摺などであります。

住宅着工件数の減少により戸建て住宅用アルミ建材の売上は低調となるものの、ビル用アルミ建材の売上が堅調であり、当セグメントの売上高は5,786百万円と前年同期比165百万円(2.9%増)の増収となりました。セグメント利益はアルミ地金価格高騰の影響もあり、207百万円と前年同期比36百万円(14.9%減)の減益となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などであります。

国内向け工事案件が減少したことなどにより、当セグメントの売上高は3,030百万円と前年同期比205百万円(6.4%減)の減収となりました。製造コストの低減に努めましたが、セグメント損失は72百万円(前年同期は54百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比1,279百万円増加し、65,825百万円となりました。

このうち、流動資産は、原材料価格の上昇による棚卸資産の増加などにより、前期末比471百万円増加し、37,060百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の取得などにより、前期末比808百万円増加し、28,765百万円となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前期末比2,052百万円減少し、30,444百万円となりました。

このうち、流動負債は、納税による未払法人税等の減少などにより、前期末比367百万円減少し、18,223百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期末比1,684百万円減少し、12,220百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比1,151百万円減少し、13,285百万円となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比3,331百万円増加し、35,381百万円となりました。

このうち、株主資本は、剰余金の配当による減少はあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前期末比808百万円増加し、24,354百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円安に伴う為替換算調整勘定の増加などにより、前期末比2,297百万円増加し、9,069百万円となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の47.0%から3.8ポイント上昇し、50.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、本日(2023年2月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,376 | 12,432 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 14,773 | 13,071 |
| 商品及び製品 | 4,341 | 5,177 |
| 仕掛品 | 1,743 | 2,098 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,088 | 3,563 |
| その他 | 1,337 | 869 |
| 貸倒引当金 | △72 | △153 |
| 流動資産合計 | 36,588 | 37,060 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,919 | 6,612 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,734 | 4,002 |
| 土地 | 11,414 | 11,479 |
| その他(純額) | 2,751 | 4,038 |
| 有形固定資産合計 | 24,820 | 26,133 |
| 無形固定資産 | 776 | 752 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,429 | 1,948 |
| 貸倒引当金 | △69 | △69 |
| 投資その他の資産合計 | 2,360 | 1,879 |
| 固定資産合計 | 27,957 | 28,765 |
| 資産合計 | 64,546 | 65,825 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,464 | 6,863 |
| 短期借入金 | 6,871 | 7,606 |
| 未払法人税等 | 584 | 192 |
| 賞与引当金 | 585 | 694 |
| 役員賞与引当金 | 35 | 24 |
| その他 | 3,048 | 2,841 |
| 流動負債合計 | 18,591 | 18,223 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,098 | 5,261 |
| 退職給付に係る負債 | 3,634 | 3,819 |
| 役員退職慰労引当金 | 35 | 30 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,636 | 2,636 |
| その他 | 500 | 472 |
| 固定負債合計 | 13,905 | 12,220 |
| 負債合計 | 32,496 | 30,444 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,780 | 7,789 |
| 資本剰余金 | 3,150 | 3,103 |
| 利益剰余金 | 12,627 | 13,474 |
| 自己株式 | △12 | △12 |
| 株主資本合計 | 23,546 | 24,354 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 303 | 201 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金 | 5,856 | 5,856 |
| 為替換算調整勘定 | 828 | 3,206 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △215 | △194 |
| その他の包括利益累計額合計 | 6,772 | 9,069 |
| 非支配株主持分 | 1,731 | 1,957 |
| 純資産合計 | 32,049 | 35,381 |
| 負債純資産合計 | 64,546 | 65,825 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 34,640 | 34,334 |
| 売上原価 | 23,850 | 24,314 |
| 売上総利益 | 10,790 | 10,020 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,223 | 8,657 |
| 営業利益 | 2,567 | 1,362 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 73 | 98 |
| 受取配当金 | 57 | 58 |
| 為替差益 | 315 | 422 |
| その他 | 235 | 223 |
| 営業外収益合計 | 681 | 803 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 92 | 66 |
| 貸貸収入原価 | 56 | 38 |
| 売電費用 | 50 | 52 |
| その他 | 53 | 31 |
| 営業外費用合計 | 253 | 189 |
| 経常利益 | 2,995 | 1,976 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 75 |
| 特別利益合計 | — | 75 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 101 | 28 |
| 投資有価証券売却損 | 26 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 61 |
| 減損損失 | 275 | — |
| 特別損失合計 | 403 | 89 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,592 | 1,962 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 642 | 492 |
| 法人税等調整額 | 33 | △40 |
| 法人税等合計 | 675 | 452 |
| 四半期純利益 | 1,916 | 1,509 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 114 | 99 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,802 | 1,410 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 1,916 | 1,509 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △50 | △84 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | 797 | 2,482 |
| 退職給付に係る調整額 | 17 | 23 |
| その他の包括利益合計 | 766 | 2,421 |
| 四半期包括利益 | 2,682 | 3,931 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,567 | 3,707 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 115 | 223 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用しております。この適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|-------------|----------------|-------|--------------|--------|--------|-----------------------|
| | 電子・機能 製品 | フィルム・ シート製品 | 建材関連 | エンジニア リング | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 15,145 | 11,728 | 5,609 | 2,157 | 34,640 | — | 34,640 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 13 | 0 | 11 | 1,078 | 1,104 | △1,104 | — |
| 計 | 15,159 | 11,728 | 5,621 | 3,235 | 35,745 | △1,104 | 34,640 |
| セグメント利益 | 2,133 | 480 | 243 | 54 | 2,912 | △345 | 2,567 |

(注) 1 セグメント利益の調整額には、棚卸資産に係る未実現損益及び各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|-------------|----------------|-------|--------------|--------|--------|-----------------------|
| | 電子・機能 製品 | フィルム・ シート製品 | 建材関連 | エンジニア リング | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,138 | 13,165 | 5,783 | 1,247 | 34,334 | — | 34,334 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 44 | 0 | 3 | 1,783 | 1,831 | △1,831 | — |
| 計 | 14,182 | 13,165 | 5,786 | 3,030 | 36,165 | △1,831 | 34,334 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 1,331 | 328 | 207 | △72 | 1,795 | △432 | 1,362 |

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。